

当館10Fは2006年以來フィットネス店の床として営業しておりますが、この度2024年1月6日、ルキナから事業を承継した(株)ラストウェルネス(レアレア)、ホットヨガAURASPA(オーラSPA)等、装いも新たにグラントオープン致します。

2013年の東京国体ビーチバレー優勝等の華麗な経歴をお持ちの協谷社長は「当社名のラストの意は、継続する、長持ちする...、ウェルネスは健康で、お客様の健康寿命・健康生活の長続きのお手伝いが当社の使命です。当クラブはお客様一人毎に、お客様の悩みを自分事として考えられるインス



10Fフィットネス LEALEA & ホットヨガ AURASPA

2024 1/6 グランドOPEN

トラックターを配置して、フィットネス時間のみならず日常的な食事・睡眠・メンタル・運動等のサポートをさせて頂きます。最終目標はお客様がフィットネスクラブを卒業し、健康管理に於いて自立なさる事が私の夢です。と挨拶されました。

ジムにマシンの置いて勝手に運動してくれ！



ビジョンを語る協谷社長

11月21日(火)午前、市川駅北口で田中市川市長、川口市川警察署長、今井千葉商科大学副学長を来賓にお迎えして「第13次駅周辺交通(自動車&自転車)マナー向上活動出陣式」が挙行されました。来年5月迄の半年間、飲酒運転根絶、自転車運転マナー向上・保険加入等を啓発するノボリ旗、ポスターの掲出、音声・文字放送等も含めた啓発活動が展開されます。昔と比べれば交通マナーは向上して

交通マナー向上出陣式挙行!

駅前イベントステージ5周年感謝状拝受



交通マナー向上活動出陣式の模様

いますが、放置すると水が低きに流れるが如くマナーは劣化します。ので、継続的な啓発活動により、市民の良心

街頭防犯カメラ14号機 寄贈

(株)市川ビルは創立50周年記念事業として、市川市のボランティア街頭防犯カメラ建設寄贈制度に応募して、毎年2基ずつ市川駅・本八幡駅周辺にカメラを建設寄贈してまいりますが、この度(弊社にとって)は11基目となる14号機の建設寄贈を行い、11月9日に市川市市民部幹部と共に、寄贈シール貼りを行いました。

本カメラ建設で、市内の真間小学校・国

市川駅南口改善

弊社が機関車役を務める産官学民連携の元氣!市川会は、23年間市川駅周辺の街の魅力向上に繋がる12の活動を継続中で、駅南北ガーデニング事業は今年10周年を迎えました。今秋は劣化の目立った南口エスカレーター協と

と異なる「心温まるクラブ」の登場が楽しみです。当社は核テナントダイエー殿と共に、10Fのお店と協働致します。



グリーンが蘇った南口フラワースタンド

駅前イベントステージ5周年感謝状拝受に訴えます。産官学民連携の会「元氣!市川会」は本活動を主導致します。

その後同会場で、田中市川市長から、市内で唯一の合法的な「駅前イベントステージ5周年」を主導している元氣!市川会に対し、感謝状が贈呈されました。

府台女子学園・日の出学園等の生徒の登下校の安全性が高まります。

この行為に対して田中市長から11月21日、京葉ガスエナジーソリューション(株)殿と共に、弊社は感謝状を拝受致しました。

今年7月アイビスビルB1F医療モーター奥の多目的トイレ室に侵入し、天井を除く床・壁・便器・付帯設備全てに赤ペンキを塗り付けた暴漢(館内カメラ200基の検証で犯人割り出し済)は未逮捕です。赤ペンキは溶剤等で落とせず、結局、床・壁



B2F愛煙家コーナー完成イメージ図

本社ビル1号階段踊り場の排煙機付き愛煙家コーナーは、完全密閉規制強化で3年前に廃止され、駅近傍の喫煙可能な公共

ペDESTリアンデッキのフラワースタンド13基を4年ぶりに更新し、街の景観維持に努めました。

市川ロータリークラブRC北口時計塔寄贈

11月16日(木)午後、田中市長・RC2790地区鶴沢ガバナ等を来賓に迎え、市川RC様から創立70周年記念事業として市川駅北口に時計塔が寄贈され

ました。市川RC様は20年前も創立50周年記念事業で北口駅広に樹木を寄贈頂いており、市川RC様に深く感謝致します。



寄贈された市川駅北口の時計塔

空間の減少で、喫煙所再建の要望が当社に寄せられていました。当社はこれに添えて、今年中にB2Fエレベーターホールに愛煙家コーナーを再建いたします。乞う期待!

アイビス多目的トイレ 被害額 1,000万円

今年7月アイビスビルB1F医療モーター奥の多目的トイレ室に侵入し、天井を除く床・壁・便器・付帯設備全てに赤ペンキを塗り付けた暴漢(館内カメラ200基の検証で犯人割り出し済)は未逮捕です。赤ペンキは溶剤等で落とせず、結局、床・壁

は全面塗り直し、便器・付帯設備は全取替となり被害総額は1千万円に上りましたが、弊社はBRに顔写真を掲出して従業員から情報を集めて、犯人逮捕に執念を燃やし続けます。

1F天井・BR床 美化の店環境投資!

ダイエー1F売場・バックルームの環境投資が7年振りに実施され好評です。

当初問題の多い箇所のみ塗装しますと、今迄目立たなかった隣の箇所の欠点が目立ち始め、結局全面塗装に変更



下地から全て修復したバックルーム床

一人三役 消防訓練

11月13日・15日、本社ビル・ターミナルシティ本八幡TCMの自衛消防訓練実施時、弊社長は「火事の第一原因は放火で、従業員の手薄な閉店間際の発生が多い。従って初期消火・早期通報・避難誘導の三役を単独実施できる能力が必要だ、その為には大声を上げて周囲に知らせ、仲間も自分も鼓舞する事が大切だ。」と話し、一番活発に訓練した女性をMVPとして表彰しました。TCMは本社ビル同様、間も無く排煙機自動起動装置ATSを設置する等、当社はビル防災性向上に投資を続けます。



自衛消防訓練の共育啓発活動



本八幡駅北口ロータリー

11月に市役所HPに公開された「公聴会」での意見要望と市川市対応では、①駅周辺道路は整備済みで再開発事業区域から除外、②駅広域はJRや関係部署・機関と協議継続」という前向きとはお世辞にも言えない論評でした。

心ある多くの市民は、市川市の将来の発展の為に本八幡駅広域を求めています。現計画はお隣の小岩駅北口再開発や船橋駅に見劣りし、悔いを千載に残す怖れが大と危惧しています。市民の皆様、如何お考えでしょうか?

今八幡駅の南北駅は今の狭さで良いのか?

9月9日(土)午後の本八幡駅北口再開発公聴会で、当社社長が公述人として発表、社見解は、「JR、地下鉄、京成3線が乗り入れ乗降客合計22万人の本八幡駅は市内最大のハブ駅、②駅南北の駅は狭くバス・タクシー・駐停車スペースが狭すぎ、③将来の市川市の発展の為に、今再開発は駅広域の千載一遇のチャンス、④民間デベに任せざる現計画は、⑤最良・全体不適な計画、⑥これは行政も乗り出して21世紀に相応しい北口駅広域を創るべき」とした。

編集局便り